

プログラム様式

森山

プログラム名	こすって みい〜つけた！！	
対象年齢	4歳児	
メッセージ	自然物の形や感触の違いを知ろう。	
ねらい 発見・体感 できること	<ul style="list-style-type: none"> ・こすりだし ・自然物（落ち葉、枝など）の感触、色、におい ・種類 	
参加者のめやす	幼児 35人	／ 支援者 3人
実施時間	30分	
フィールド		
実施可能時期		
自然を感じるためのヒント		
時間	活動	配慮・アドバイス・アレンジ
5分	<ul style="list-style-type: none"> ・グループごとに集まる ・話を聞く ・こすりだした見本を見る ・約束、注意することを聞く 	<ul style="list-style-type: none"> ・事前にこすりだした見本を見せて、探すものを伝える ・保育者が目印となって、活動範囲をわかりやすく伝える
20分	<ul style="list-style-type: none"> ・グループごとで自然物を探しに行く ・保育者の元へ行き、答え合わせをする ・こすりだしをする ・好きな自然物を取ってきて、こすりだしをする 	<ul style="list-style-type: none"> ・困っている姿が見られたら、声をかけたり一緒に探したりする ・こすりだしの方法を伝える ・1人ずつ、クレパスと紙を渡す ・上手くできずに困っている姿が見られたら、方法を伝えたり、一緒に考えたりする ・保育者も一緒にやって、おもしろさに共感する

年中

時間	活動	配慮・アドバイス・アレンジ
5分	<ul style="list-style-type: none"> ・振り返りをする（グループ） 	<ul style="list-style-type: none"> ・子供たちが見つけたものをグループ内で見せ合う
【園や家庭へ帰ってから】		
園に帰ってから		
<ul style="list-style-type: none"> ・こすりだした紙を葉の形に切って、別の紙に貼って絵を作って遊ぶ ・鉛筆だけでなく、ペンやクレパスなどを使ったり、紙の質を変えたりして、いろいろな方法を試してみる 		
家庭に帰ってから		
<ul style="list-style-type: none"> ・家にある野菜や壁紙、コインなどをつかってこすりだしをしてみる 		
準備物・教材等	<ul style="list-style-type: none"> ・紙（A5サイズ） ・クレパス ・袋 ・ブルーシート ・こすりだしの見本 ・こすりだした紙（3種類） 	

森山

年中